



生誕、受難、栄光

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(コリント人への手紙第二 3:18)

ご存知の方も多いと思いますが、カタルーニャの州都バルセロナには、今も建設中の巨大な教会、サグラダ・ファミリア(聖家族教会)があります。この教会を設計したアントニ・ガウディ(1852-1926)は、熱心に神を求める人でした。1882年からこの教会の建設が始まり、当時、完成までに300年かかると言われていましたが、IT技術の進歩により、ガウディ没後100年になる2026年の完成を目標に、着々と工事が進められています。

1978年から、日本人彫刻家の外尾悦郎さんが、サグラダ・ファミリアの破損した彫刻修復作業に携わるようになりました。外尾さんは、2000年に「生誕の門」の彫刻を完成し、その後、サグラダ・ファミリアの芸術監督に就任しました。彼は、スペイン内乱で失われてしまったガウディの設計図なしに、ガウディはどんなものを造りたかったのだろうと、探求に探求を重ねてきました。そして、ガウディは、世の人があっと驚く立派な教会ではなく、神様が喜んでくださる場所、町の人々が、イエス様の心の中に入って行けるような場所を造りたかったことを悟りました。また、教会中央にそびえる「イエスの塔」の内装にガウディが求めていたのは、残されたガウディの、境目のないグラデーションの資料から、「永遠」であることを知りました。

サグラダ・ファミリアには「生誕のファサード」(東側)、「受難のファサード」(西側)、「栄光のファサード」(南側)の、3つのファサードがあります。メインは、唯一スペイン内戦から守

られた、ガウディ作の「受難のファサード」。反対側の「生誕のファサード」の彫刻の修復・作成を30年に亘って手がけた外尾さんは、「生誕の門」と「受難の門」はつながっている、「生誕の門」は、信仰と希望と愛、それが、「受難の門」の、真実、道のちに直結しているのだ、と語っています。全くその通りだと思います。いつまでも残るのは、信仰と希望と愛。この3つを私たちにもたらすためにキリストは誕生し、十字架につけられて、父なる神に見放され、裁かれ、想像を絶する地獄の苦しみを受けて、私たちを救いへの道(たましいの救いだけでなく、すべての状況においての救い)、歩むべき道へと導き、真実を示し、信仰と希望と愛を持ち続ける者に、永遠のいのちを約束してくださいました。私たちの主イエスに心からの感謝と賛美をささげます!

サグラダ・ファミリアの南側にある「栄光のファサード」は、まだ完成していません。私たちの栄光も未完成です。しかし、私たちの目を主に向けるなら、聖霊によって、私たちは、栄光から栄光へと、主と同じかたちに変えられて行きます。完成されるのは、天の御国に入れられる時。私たちも、キリストの降誕と受難の門を通り — 受難の門を通るとは、イエスの心とひとつとされて、主が賜る溢れんばかりの恵みとともに、キリストの痛みをも共有させていただくこと — 、限界のある三次元のこの世において、神の御顔を仰ぎつつ、一步一步、忠実に、誠実に、時間も限界も罪も死もない永遠の御国である、栄光の門に近づかせていただきたいと思うのです。

英国の賛美5 オー・ホーリー・ナイト

スペインでコンサート活動をしていた頃、ピアニストから、「こんなに美しいクリスマス・キャロルがあるなんて知らなかった」と渡されたのが、フランスで『ミヌイ・クレティエンヌ』と呼ばれて親しまれている、『カンティーク・デュ・ノエル(クリスマスの歌)』でした。私も、その曲の美しさと、歌詞が救いの福音を明確に語っていることに感動を覚えました。その後、英訳版の『オー・ホーリー・ナイト!』を入手しました。英訳バージョンは、歌う時、フランス語原詩よりもダイナミックな表現へと導いてくれるものでした。

当時、救われて間もなかった私は、この歌詞から、キリストの降誕の意味を教えられたと言っても過言ではありません。何度も歌詞を読み返し、聖書を開いて詩の意味を探り、美しいこの曲を歌うたびに、イエス様が私たちを救うために地上に生まれてくださったこと、私たちに教えてくださった愛のメッセージに感動し、涙が溢れたものです。けれども、長年温めてきたこの曲を公の場で歌うようになったのは、2000年に賛美ミニストリーズを設立してからです。以来、クリスマスコンサートでは、必ずと言っていいほど、プログラムの最後をこの曲で締めくくらせていただいていた。日本語では、讃美歌第二編219番、リビングプレイズ210番「さやかに星はきらめき」、聖歌(総合版)817番「清らに星すむ今宵」です。



オー・ホーリー・ナイト!

Placide Cappeau, John S. Dwight

1. おお、聖なる夜!

さやかに星はきらめき

今宵、救い主がお生まれになった

それまで罪と過ちの道に苦しんできた世を

神は憐れまれた

疲れ切った世界は、希望の光に喜びふるえた

新しい栄光の日は昇る

ひざまずきなさい!

天使の知らせを聞きなさい!

神の夜!

おお、キリストがお生まれになった夜!

神の夜!

2. 実に彼(イエス)は

互いに愛せよと教えられた

彼の律法は愛、彼の福音は平和

奴隷であった兄弟の鎖を打ち砕かれた

彼の御名により、すべての虐げは止む

声を合わせ、たえなる喜びと感謝の歌をささげる

私たちの内にあるすべてのものよ

聖なる御名をほめたたえよ

キリストこそ主!

とわに御名を賛美する!

彼の力と栄光を代々に告げ知らせよう!

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

VIP関西センター テナントビル



地下鉄北浜駅②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

オフィス家具全般

(有)吉屋

〒558-0014

大阪府大阪市

住吉区我孫子5-4-13

TEL 06-6699-2415

ミクニカイ株式会社 水とエネルギー

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL(06)6394-0671
FAX(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

atelier
phos
DESIGN < > WORK

http://atelier-phos.com/

教会や少人数グループでの イスラエルツアーを 計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド ツーリストセンター

担当:石田

TEL:06-6226-1307

FAX:06-6226-1308

E-mail:hrcjrm@nifty.com

お知らせ

「賛美セミナー」開催をご希望、あるいはご検討くださる教会・団体がありましたら、お気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。



作詞者・訳者・作曲者

原詩の作者は、フランスの詩人、ブラシド・カポー（1808-77）です。彼は、8歳の時、友人と遊んでいた時に、友人から、彼の父親のライフルで誤って手を撃たれた事故で、右手を切断しなければなりません。しかし、その友人の家族の援助を受け、彼はアヴィニョンのロイヤル・カレッジで学ぶことができました。彼は反教権主義（ローマ・カトリック教会、教皇を否定する主義）であったようです。しかし、ある意味、それだからこそ、聖書的な降誕の詩が書けたのかもしれませんが。



ブラシド・カポー

カポーの詩を訳したジョン・サリバン・ドワイト（1813-93）は、マサチューセッツ州ボストンで生まれました。ハーバード大学で学び、ユニテリアンの牧師になりますが、数年後にその職を辞し、社会的理想主義のブルック・ファームで音楽と古典を教えるようになりました。ブルック・ファームは、同じくユニテリアンの牧師であったジョージ・リプリーが始めたユートピア的共産主義の農業集団ですが、多くの借金をかかえ、5年後に破産しました。その後、ドワイトはボストンに帰り、ドワイト音楽新聞を編集・発行し、アメリカの音楽評論紙の先駆者となりました。

バレエ曲『ジゼル』で有名な作曲者のアドルフ・シャルル・アダン（1803-56）は、ピアニストの子として生まれ、パリ音楽院に学びました。彼は、オペレッタ、バレエ曲、合唱曲、宗教曲（カンタータ、モテット）等数多くの作品を作曲しました。

宗教的マルセイエーズ

アドルフ・アダンがカポーの『ミヌイ・クレティエンヌ』に曲を付けた時、これこそ宗教的マルセイエーズだと語ったそうです。

マルセイエーズは、フランス革命の時に、マルセイユから駆けつけた義勇軍が道中口ずさんだ歌で、『ラ・マルセイエーズ』（マルセイユの歌）と名付けられ、後にフランス国歌になりました。しかし、その歌詞は、以下の通り、驚愕させられる内容です。

「行こう 祖国の子らよ 栄光の日が来た！
 私たちに対して 暴政の 血まみれの旗が揚げられた
 聞こえるか 戦場の 残酷な兵士らの雄叫びが？
 彼らはわれらの腕の中まで来て われらの息子や伴侶を殺す！
 （リフレーン）武器を取れ 市民らよ 隊を組み 進め 進め！
 汚れた血が 我らの土地の溝を満たすまで！」

敵に対して武器を取り、汚れた血（敵軍の血）が自分たちの土地の溝を満たすまで戦おう、という、復讐に燃えた歌です。それに対し、『ミヌイ・クレティエンヌ』（『オー・ホーリー・ナイト！』）は、罪と過ちに歩み疲れ果てた世のために救い主が生まれた、このお方は、互いに愛せよと解き、その御名の権威により、すべての虐げは止む、と歌っています。確かに、この歌は私たちの宗教的マルセイエーズ、霊的国歌です。

悪を行う者に対する肉の法則は復讐ですが、イエスの律法は、「敵を愛しなさい」、「自分を迫害する者のために祈りなさい」、「あなたがたを憎む者たちに善を行いなさい」（マタイ5:44, ルカ6:27, 6:35）です。復讐に関しては、イエスの使徒パウロがこう語りました。「愛する者たち、自分で復讐してはいけません。神の怒りにゆだねなさい。こう書かれているからです。『復讐はわたしのもの。わたしが報復する。』主はそう言われます。」（ローマ12:19）



御子イエスは、十字架で、私たちのためにいのちをささげ（与え）、神の、私たちへの絶大な愛を示し、私たちを彼のこころと一つとするために、この地上に生まれてくださいました。このクリスマス、私たちの霊的マルセイエーズである「オー・ホーリー・ナイト！」と共に、このお方のいのちを、伝えさせていただきたいと思っています。

工藤 篤子 著書 & 賛美 CD 好評発売中 … ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで

<p>主よ人の望みの喜びよ 定価 1,500円(税込)</p>	<p>よき力に守られて 定価 2,500円(税込)</p>	<p>ほんとうの願い 定価 3,000円(税込)</p>	<p>神だけが 定価 2,500円(税込)</p>
<p>カンシオン 定価 2,500円(税込)</p>	<p>Come To Me 定価 3,000円(税込)</p>	<p>讃美 Adorar 定価 1,500円(税込)</p>	<p>賛美のこころ 定価 1,600円(税込) (注※)</p>

注※「賛美のこころ」について…AKWMの在庫は完売しました。ご希望の方は、キリスト教書店または出版社イーグレープよりお求めください。

賛美セミナー DVD、CD も好評発売中！

<p>賛美セミナー II DVD 2枚組 '15年11月7日大阪セミナー録画 定価 4,000円(税込)</p>	<p>賛美セミナー I DVD 2枚組 '13年11月4日大阪セミナー録画 定価 4,000円(税込)</p>	<p>賛美セミナー I CD 4枚組 '13年11月9日東京セミナー録音 定価 4,000円(税込)</p>
----------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------

賛美セミナーIIと賛美セミナーIのアイテムを合わせてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。その際は、オンラインストアではなく、メール、電話、ファックスでお申し込みください。



Schedule 工藤篤子 2019~20年スケジュール

12月		5月	
1日(日) 14:00~	日本イエス・キリスト教団 黒磯教会 クリスマス チャペル・コンサート 連絡先:教会 0287-63-4512	10日(日)	善通寺バプテスト教会 チャペルコンサート (香川県 善通寺市)
7日(土) 14:00~	狭山入間市民クリスマス 会場:日本キリスト教団 武蔵豊岡教会 連絡先:いのちの樹教会 04-2952-5080	12日(火)	高松レディス・ランチョン (香川県 高松市)
14日(土) 14:00~	明石キリスト教会 クリスマス・コンサート 連絡先:教会 078-928-2606	14日(木)	めまはら皮ふ科ロビーコンサート (香川県 三豊市)
21日(土) 13:30~	奥多摩福音キリスト教会 クリスマス・コンサート 会場:奥多摩福音の家 チャペル 連絡先:教会 0428-85-2317	17日(日)	岸和田聖書教会 ソプラノ・コンサート 「よき力に守られて」
24日(火) 18:30~	札幌聖書キリスト教会 クリスマス・イヴ・コンサート 連絡先:教会 011-874-6697	21日頃~6月10日頃	北米ツアー
3月		24日(日)	GVIC(LA)
13日(金)	大阪婦人牧師会 賛美奉仕	31日(日)	WLA ホーリネス教会(LA)
		6月	
		4日(木)	19th バプテスト教会(SF)
		6日(土)	San Lorenzo Japanese Church(SF)
		7日(日)	Calvary Chapel Half Moon Bay(SF)
		8月	
		24日頃~9月15日頃	ブラジル・ツアー
		10月	
		25日(日)	宝塚栄光教会 チャペルコンサート

メリー・クリスマス! 今年もあつという間にアドベント・クリスマスの季節を迎えましたが、皆さまお変わりありませんか? いつもAKWMのために祈りと尊いご支援をおささげくださり、心からの感謝を申し上げます。

9月末に、札幌の実家の新居が完成し、10月上旬に仮住まいから引っ越すことができました。11月には、2階の家具の搬入、介護手すり設置、ロードヒーティング工事を控えています。父は、2月と7月の2度に亘って腰椎を圧迫骨折しましたが、現在は少しずつ快方に向かっています。昨年まではドイツと日本、これからは大阪と札幌の二重生活になりますが、すべてを守り、いつも天来の力と祝福を与えてくださる主に感謝しつつ、委ねられた一つ一つを、愛と誠実をもってさせていただきたいと思っています。

秋のコンサート報告

9月の放出教会、川崎キリスト教会、習志野教会、10月の宝塚栄光教会のコンサートでは、多くの皆さまのお祈りに支えられ、大変感謝な奉仕をさせていただくことができました。川崎キリスト教会では、数名の方が決心を表明されました。その方々の信仰とこれからの歩みを、主が確かなものとしてくださいますように。また、主が、それぞれの教会で蒔かれた福音の種の芽を出させてくださいますようにお祈りください。

皆さまのお手元にこのニュースレターが届く頃には、すでに11月10日の相馬キリスト教会での音楽特別礼拝奉仕を終えている頃と思います。相馬では、台風19号の影響でしばらく断水が続き、教会員の中にも被災者が出ました。今も困難の中におられる方々に、主の御腕が届きますように!



川崎キリスト教会コンサート

今後の予定

12月のコンサート(上記のスケジュールをご覧ください)のためにお祈りください。主の御霊が多くの方々を救いに導いてくださり、主にある方々には霊の励ましを共有する時となりますように。各主催教会の祝福と、この者の霊・肉・声のためにお祈りください。来年は、海外宣教も予定していますので、覚えてお祈りいただけますなら感謝です。

主のご愛と祝福に溢れるアドベント、クリスマスをお祈りしています。 工藤 篤子



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様がこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

住所が変わりました

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町5丁5番9号
TEL.090-5241-5086 FAX.050-3153-0648

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱UFJ銀行 瓦町支店(店番003)
普通預金0133752 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」

*三菱UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。



Website URL
http://akworship.com/